

報道機関各位

## 神栖市の特産品である「センリョウ」の 安定生産に向けた検討会を開催します

センリョウはお正月の縁起物として安定した需要がある品目であり、東京都中央卸売市場において茨城県産品が約5割を占める本県の特産品です。

一方、近年、産地の一部で生育不良が問題となっており、農業総合センター鹿島地帯特産指導所では、その主な原因が「センリョウ疫病」であることを明らかにし、現在、本病の発生生態の解明や対策技術の開発に取り組んでいます。

このたび、センリョウの安定生産に向けた解決策を検討するため、これまでに県が明らかにした本病に関する情報を生産者に提供するとともに、(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所の研究者から様々な樹木類で発生する疫病の研究・対策の状況を紹介いただき、生産者等との意見交換を行います。

つきましては、是非、取材して頂きたい、ご案内いたします。

【日 時】 令和6年2月1日(木) 13:30～15:30  
(受付開始13:00)

【場 所】 茨城県農業総合センター鹿島地帯特産指導所  
2F会議室及びほ場  
受付場所：1F通用口  
(〒314-0133 茨城県神栖市息栖2815)

【参集範囲】 県内センリョウ生産者、JA、全農、市役所、  
資材店、農薬メーカー、県関係機関等 30名程度

- 【内 容】 1. 樹木類で発生する疫病の研究・対策の状況  
(13:35～14:05)  
(講師：(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所)
2. センリョウ疫病の発生生態 (14:05～14:30)  
(講師：茨城県農業総合センター 鹿島地帯特産指導所)
3. 現地での防除実態、簡易診断方法の紹介  
(14:30～14:50)  
(講師：鹿行農林事務所 経営・普及部門)
4. 意見交換・ほ場見学 (14:50～15:30)



※当日は、ほ場での検討も行うことから、汚れてもよい履物と雨具持参でお越しください。  
※雨天決行ですが、荒天の場合はほ場見学を中止することもあるので、予めご了承ください。

### 【問い合わせ先】

茨城県農業総合センター鹿島地帯特産指導所

担当：高木・小川 TEL:0299-92-3637

FAX:0299-93-1340

e-mail: ta.ogawa@pref.ibaraki.lg.jp